

令和6年4月17日
茨城県産業戦略部産業政策課
担当：塚本
TEL：029-301-3515
E-mail：shorobul@pref.ibaraki.lg.jp

県産業戦略部では、主に企業の方に向けたメールマガジンを毎月発行しておりますので、記者クラブの皆様へ資料提供させていただきます。(Eメールでの定期配信をご希望の場合は、上記担当までご連絡ください)

茨城県 産業戦略部 からのお知らせです (2024.4月17日号)

《 目 次 》

1. 【募集】「持続可能ないばらきの物流構築のための【第2回】共創セミナー」のご案内
2. 【案内】第43回笠間の陶炎祭（ひまつり）が開催されます！
3. 【案内】各個人に適したリスキリングを提案するAIマッチングシステムの公開について
4. 【新規募集】海外展示会(タイ・ドイツ)に出展するものづくり企業を支援します
5. 【募集】ディープテック分野における新製品・新サービス開発の実証を支援します！
6. 【情報】あなたにエール！～いばらき女性活躍・働き方応援ポータルサイト～のお知らせ
7. 【情報】両立支援等助成金を活用し、育休の取組を促進しましょう
8. 【案内】フードロス削減マッチング支援コーディネート窓口をご利用ください。
9. 【募集】「茨城県災害ボランティア登録」における団体登録を募集しています。
10. 【案内】災害ボランティア特設サイト「災ボラ STANDBY」
11. 【茨城空港】FDAによる隠岐、福江、帯広チャーター便が運航されます
12. 【募集】茨城県庁舎（行政棟）内広告（掲出）募集中！
13. 【募集】茨城県庁舎11階アトリウムでセミナーの開催、WEB会議やテレワークをしませんか！
14. 【案内】「いばらき妊活・不妊オンライン相談」のご案内
15. 【案内】「TSUKUBA CONNECT #63～Get Started TC2024!! アンタレプレナーシップが拓く未来～」(R6.4.19(金))！

1. 【募集】「持続可能ないばらきの物流構築のための【第2回】共創セミナー」のご案内

一般社団法人茨城県トラック協会では、茨城県との共催により、物流の2024年問題（2024年4月に開始された時間外労働の上限規制によって、輸送力が不足する問題）に向け、荷主企業・

消費者の皆様と共に連携していくため「持続可能なばらきの物流構築のための共創セミナー」を開催します。

現在、参加者の申し込みを受け付けています。物流の2024年問題に関心のある方はぜひ、お申込みください。

■開催概要

日時：2024年5月23日（木）14：00～16：00（受付13：20～）

場所：つくば国際会議場（つくば市竹園2丁目20番3号 TEL：029-861-0001）

費用：無料（駐車場3時間無料券あり）

講師：経済産業省 消費・流通課長兼物流企画室長 中野 剛志 氏

流通経済大学 流通情報学部 教授 大島 弘明 氏

主催：一般社団法人 茨城県トラック協会

共催：茨城県

後援：国土交通省関東運輸局茨城運輸支局、厚生労働省茨城労働局 等 12 機関

■詳しくはコチラ（セミナーチラシ）

<https://www.ibatokyo.or.jp/wp-content/uploads/2024/04/48b526e54792ea0390957dc19a31c8a6.pdf>

■WEB 申し込みはコチラ（申込締切：5月17日（金））

https://docs.google.com/forms/d/1jMd2MSuRYobKWUy8cK52EHPLAo2vntDhh-DwJiSSiAo/viewform?edit_requested=true

【問い合わせ先】

一般社団法人 茨城県トラック協会

TEL：029-303-6363



2. 【案内】第43回笠間の陶炎祭（ひまつり）が開催されます！

4月29日から5月5日まで、笠間芸術の森公園において、「第43回笠間の陶炎祭（ひまつり）」が開催されます。

200名以上の作家が参加する笠間焼の展示販売のほか、台湾産地との交流展や笠間長石×栗灰釉試作品展示、恒例のぐい呑1,000個展など様々な企画を予定しております。

ぜひご来場ください。

【開催概要】

(1) 日 時：令和6年4月29日（祝・月）～5月5日（日） 9：00～17：00

※5月3日（祝・金）は夜まつりのため21：00まで

(2) 場 所：笠間芸術の森公園 イベント会場

(3) 主 催：笠間焼協同組合（後援：茨城県、笠間市ほか）

(4) 入場料：500円

◎詳細は、「ひまつり公式ホームページ」をご覧ください。

<https://www.himatsuri.net/>

【問い合わせ先】

笠間焼協同組合

TEL：0296-73-0058

E-mail：info@kasamayaki.or.jp



3. 【案内】各個人に適したリスキリングを提案するAIマッチングシステムの公開について

茨城県では、産業構造が抜本的に変化する中、本県が持続的な発展を遂げるため、成長産業・分野への円滑な労働移動を促し、県内産業の生産性向上につながるリスキリングの推進に取り組んでおります。

このたび、「茨城県リスキリング推進政策パッケージ」におけるリスキリングに必要なスキルの習得支援の一環として、デジタルスキル、ポータブルスキルの講座に関するAIマッチングシステムを構築し、公開いたしました。

AIを使ったシステムで、各個人に適した職種とリスキリング講座を提案するシステムは全国で初めてのものです。リスキリングに興味・関心のある事業者や個人の方のキャリアパスの一助として、

ご利用ください。

また、当システムによる診断結果に基づき、県のリスキリングアドバイザーによるキャリア相談も受け付けております。システム内のキャリア相談申込みフォームよりお申込みいただけますので、是非ご利用ください。

【A I マッチングシステムの概要】

概 要 現在の職種や経験年数、保有資格、アンケート（リスキリングニーズ診断及び職業興味度診断）に基づき適した職種をお示するとともに、A I を使って必要なスキルを学べるリスキリング講座を提案するシステムです。

対 象 リスキリングに興味・関心のある事業者や個人。

U R L <https://www.ibaraki-rsaimatching.jp/>

【問い合わせ先】

県産業戦略部 産業人材育成課 人材育成グループ

TEL 029-301-3653

E-mail rousei4@pref.ibaraki.lg.jp



4. 【新規募集】海外展示会(タイ・ドイツ)に出展するものづくり企業を支援します

この度、茨城県では新規事業として、海外展開にまだ取り組めていない県内ものづくり企業を支援する「ものづくり海外展開推進事業」を実施いたします。つきましては、本事業への参加企業を募集いたします。

海外市場への販路拡大の第一歩を踏み出すため、是非参加をご検討ください。

※既に海外展開に取り組んでいる企業は、「いばらきチャレンジ基金事業」を検討願います（下記、機構 HP 参照）。

【事業概要】

初めて海外展開に挑戦する県内ものづくり企業に対し、海外展開の専門家による伴走支援を行います。また、海外展示会への出展支援や商談支援を通じて、海外販路開拓を後押しします。

【支援メニュー】

- ・ブース設置、通訳料等の海外展示会出展に係る費用を支援（旅費・宿泊費は企業の自己負担）
- ・外国語による動画、リーフレット等の販促ツールを作成
- ・海外展開の専門家が準備から商談、契約まで伴走支援
- ・海外展開のノウハウを学べるセミナーを開催

【募集対象】

初めて海外展開に挑戦する県内ものづくり中小企業

【出展展示会】

- ・electronica2024（ドイツ）令和6年11月12～15日
 - ・METALEX2024（タイ）令和6年11月20～23日
- ※ どちらか1つの展示会に出展できます。

【出展企業数】

- ・各展示会10社程度 ※応募企業が多数の場合は審査により選定いたします。

【問い合わせ先】

公益財団法人いばらき中小企業グローバル推進機構 グローバル展開二課

機構 HP <https://www.iis-net.or.jp/> ※募集期間は4/17～6/14となります。

TEL：029-224-5317

FAX：029-227-2586

E-mail：kigy@iis-net.or.jp



5. 【募集】ディープテック分野における新製品・新サービス開発の実証を支援します！

県では、ディープテック分野における研究シーズ等の製品化・事業化を目指す県内中小企業を対象として、実証費用の一部を補助する「令和6年度研究シーズ製品化支援事業費補助金」を実施いたしますので、ぜひご利用ください！

【事業概要】

- ①実証実験に要する経費の補助
開発製品やサービスの性能・機能の実証や事業化に向けた検証等にご活用頂けます！
- ②実証実験アドバイザーによる伴走支援
ビジネス化、知財、契約など、実証実験の実施に向けたご相談ができます！

【公募期間】

令和6年4月3日（水）～令和6年5月13日（月）

【補助金額】

最大250万円（補助率1/2）

【補助対象経費】

実証実験に要する経費（人件費、旅費、原材料費など）

【補助対象者】

ディープテック分野における研究シーズ等の実用化を目指す中小企業

- 交付要項など詳細については、県ホームページをご覧ください。

URL：<https://www.pref.ibaraki.jp/sangyo/kagaku/kenkyu/20220517.html>

【問い合わせ先】

県産業戦略部技術振興局科学技術振興課研究開発推進グループ

TEL 029-301-2499

E-mail：kagaku02@pref.ibaraki.lg.jp



6. 【情報】あなたにエール！～いばらき女性活躍・働き方応援ポータルサイト～のお知らせ

県では、働き方改革や女性活躍を進めたいと考えている企業経営者、人事担当者等、仕事と家庭を両立しながら働きたいと考えている方、管理職になることに不安を感じている働く女性など、県内で働く皆さまに様々な情報を発信するため、ポータルサイトを運営しております。様々な方に参考として頂けるサイトとなっておりますので、ぜひご覧ください。

【特徴】

- ・これから取組を進めたいと考えている企業様が参考にしやすいように、様々な業種・従業員規模の優良事例を紹介
- ・働き方改革、女性活躍に取り組み始めたきっかけや進め方など、企業経営者等が取り組む上で、参考になるお話しをまとめた企業代表者へのインタビューを掲載
- ・身近に働く女性のロールモデルがいない方に、仕事と家庭の両立や管理職として働くことについて、県内企業で活躍する女性へのインタビューを掲載
- ・国、県、市町村の各種セミナー、助成制度、認定制度等の情報を掲載 等

【アクセスはこちらから】

<https://yell.pref.ibaraki.jp/index.html>

【問い合わせ先】

県労働政策課 労働経済・福祉G

TEL 029-301-3635

E-mail：roseil@pref.ibaraki.lg.jp



7. 【情報】両立支援等助成金を活用し、育休の取組を促進しましょう

「両立支援等助成金」は、仕事と育児・介護等が両立できる“職場環境づくり”を行う中小企業事業主を支援する制度です。以下、育休に関するコースをご案内します。

①出生時両立支援コース（子育てパパ支援助成金）【令和6年4月より拡充】

男性労働者が育児休業を取得しやすい雇用環境整備や業務体制整備を行い、男性労働者にその養育する子の出生後8週間以内に開始する育児休業を利用させた中小企業事業主に対して助成金を支給します。

②育休中等業務代替支援コース【令和6年1月より開始】

働き続けながら子の養育を行う労働者の雇用の継続を図るため、育児休業や育児短時間勤務を行う労働者の業務を代替する体制の整備を行った中小企業事業主に対して、助成金を支給します。

③柔軟な働き方選択制度等支援コース【令和6年4月より開始】

働き続けながら子の養育を行う労働者の雇用の継続を図るため、子が3歳以降小学校就学前までの労働者の柔軟な働き方を可能とする制度を複数導入し、制度の利用者を支援する取組を行った中小企業事業主に対して、助成金を支給します。

※①は男性の育休利用が対象、②及び③は男女問わず育児に関する体制整備等が対象

※「育児休業等支援コース（職場復帰後支援）」については、選べる働き方制度支援コース（仮称）の新設に伴い、令和5年度限りで廃止

その他詳しい支給の要件や手続、支給申請期間については、厚生労働省のHP をご覧いただくか、茨城労働局へお問い合わせください。

厚生労働省 HP

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/shokuba_kosodate/ryouritsu01/index.html

【問い合わせ先】

茨城労働局 雇用環境・均等室 企画・広報部門

助成金事務センター

TEL: 029-246-6371



8. 【案内】フードロス削減マッチング支援コーディネート窓口をご利用ください。

県では、県内事業者のフードロス削減を目指す「いばらきフードロス削減プロジェクト」を推進しています。

フードロスを抱える事業者と消費意向のある事業者を対象に、マッチング支援コーディネート窓口を設置し、お悩みやご相談を受け付け、商談や寄付等へのマッチングを支援しています。

ぜひご利用ください。

○相談料：無料

○相談内容の例

- ・販売期限間近の商品を流通させたい。
- ・廃棄していた規格外農産物を加工食品にしたい。
- ・作りすぎた弁当を売り切りたい。
- ・取れすぎた果物を寄付したい。
- ・食品加工の副産物を飼料にしたい。

○マッチングの実績

- ・規格外のレンコンをホテルに。
- ・規格外のリンゴを子ども食堂支援団体に。
- ・ニンジンの端材を乳牛のエサに。 など

【問い合わせ先】

○いばらきフードロス削減プロジェクト マッチング支援コーディネート窓口

水戸市三の丸1-5-18 株式会社常陽産業研究所

TEL: 029-233-6734 月曜～金曜の9時～17時（祝日・年末年始を除く）

E-mail: no-foodloss@joyobank.co.jp

相談フォーム <https://h7.jir-web.co.jp/n/form/vdkb/FbuexHzsH3tJcCsS7EBUV>

○県民生活環境部 環境政策課 環境企画グループ

TEL: 029-301-2933

E-mail: kansei1@pref.ibaraki.lg.jp

ホームページ:

https://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/kansei/kankyo/2021_foodloss/202108_foodloss.html



9. 【募集】「茨城県災害ボランティア登録」における団体登録を募集しています。

県では、「茨城県災害ボランティア活動を支援し、促進するための条例」（令和2年12月制定）を踏まえ、災害ボランティア活動の支援・促進に取り組んでいます。

「茨城県災害ボランティア登録」は、災害ボランティア活動にご協力いただける事業所などに予め登録をしていただき、災害時には、災害ボランティアセンター開設情報やボランティア募集情報な

どをメール配信し、平時には、災害ボランティア活動に関する様々な情報を配信するものです。皆様の積極的な登録をお願いいたします。

※「茨城県災害ボランティア登録」は、あくまで登録者への「災害ボランティア活動」に関する情報発信を趣旨としており、登録によって災害発生時の災害ボランティア活動が義務づけられるものではありません。

1 登録対象団体

災害ボランティア活動を希望する事業所又は同活動に興味がある事業所

※登録するにはメールアドレスが必要となります。

2 登録方法

県福祉政策課HP又は特設サイト「災ボラSTANDBY（スタンバイ）」から、「災害ボランティア登録」の団体登録用フォームにアクセスし、オンライン申請を行います。

○「災ボラSTANDBY」URL：<https://災ボラstandby.jp/>

※なお、災害ボランティア登録は個人登録も実施しておりますので、是非、従業員の方々にもご案内ください。

10. 【案内】災害ボランティア特設サイト「災ボラSTANDBY」

「災ボラSTANDBY」は、災害時に被災者支援活動を行う災害ボランティアの方々や、災害ボランティアに興味のある方々向けに、活動に必要な様々な情報を発信する特設サイトです。

災害時には、県内外における「災害ボランティアセンター開設情報」や「災害ボランティア募集情報」などを掲載するとともに、平時には災害ボランティア活動に関する基礎知識や、災害ボランティア関係の研修・イベント情報をはじめ、様々な関連情報を発信しています。

ぜひ、ご覧ください。

災ボラSTANDBY：<https://災ボラstandby.jp>

<掲載内容>

災害時：災害ボランティアセンターの開設情報

災害ボランティアの募集情報 など

平時：災害ボランティアに関する研修やイベント情報

災害ボランティア活動の参考になる情報 など

【問い合わせ先】

県福祉部 福祉政策課 地域福祉グループ

TEL 029-301-3157 E-mail fukushi1@pref.ibaraki.lg.jp

11. 【茨城空港】FDAによる隠岐、福江、帯広チャーター便が運航されます

株式会社フジドリームエアラインズ（FDA）による、「茨城－隠岐」「茨城－福江」「茨城－帯広」のチャーター便が計画され、本チャーター便を利用した旅行商品の販売が開始されましたので、お知らせします。

(1) 隠岐チャーター（アウトバウンド）

令和6年5月22日（水）～24日（金）※2泊3日

(2) 福江チャーター（アウトバウンド）

令和6年5月25日（土）～27日（月）※2泊3日

(3) 帯広チャーター（アウトバウンド）

1. 令和6年8月1日（木）～4日（日）※3泊4日

2. 令和6年8月4日（日）～7日（水）※3泊4日

詳細は、茨城空港ホームページをご覧ください。

<https://www.ibaraki-airport.net/charter202405/>

【問い合わせ先】

県営業戦略部 空港対策課 利用促進グループ

12. 【募集】茨城県庁舎（行政棟）内広告（掲出）募集中！

茨城県では、県有資産の有効活用を図るとともに県民サービスの向上と地域経済の活性化に寄与することを目的に、県庁舎内（行政棟）の有料広告を募集しています。
様々な人たちが行き交い情報を発信する県庁舎を、PRの場としてぜひご活用ください。

募集に係る資料等につきましては、以下の県ホームページに掲載しております。
<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/kanzai/koyu/kokoku/kokokuh26/kokoku-gaiyoh26.html>

現在の掲出空き状況は、こちら
<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/kanzai/koyu/kokoku/kokokuh26/documents/r6aki.pdf>

13. 【募集】茨城県庁舎 11 階アトリウムでセミナーの開催、WEB 会議やテレワークをしませんか！

茨城県庁舎 11 階のアトリウムについて、フロアの一部を民間企業等の会議やセミナー及びワーキングなど、ビジネス等にご利用いただけます。
「いばらき電子申請・届出サービス」から、簡単にお申し込みできますので、ぜひご利用ください。

1 利用（貸出）エリア

11 階アトリウムの東側に、利用目的（団体・個人）に対応した 2 つのエリアを設定。

①セミナーゾーン（団体向）

20 人程度まで利用可。100 インチスクリーン（プロジェクター）、音響設備あり

②ワーキングゾーン（個人向）

・ボックス席（4 人掛）：2 か所（2 名様以上で利用可能）、個人席：3 席

2 利用方法等

○利用時間：平日 9 時～18 時（セミナーゾーンは延長可：応相談）

○利用料金：①セミナーゾーン：1 日 2,000 円（予約は 3 か月以内）

②ワーキングゾーン：1 日 200 円/1 席当たり（予約は 3 週間以内）

※「いばらき電子申請・届出サービス」からお申込みいただけます。

募集に係る資料等につきましては、以下の県ホームページに掲載しております。

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/kanzai/shisetsu/11kaiatriumriyou/atriumriyou.html>（利用規約等も掲載されておりますので、一読ください。）

※ご利用の際は、ご利用者の確認等を行いますので、必ず管財課（4 階北側）にお立ち寄りください。

お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

県総務部管財課 施設管理担当

TEL：029-301-2387 E-mail：kanzai2@pref.ibaraki.lg.jp

14. 【案内】「いばらき妊活・不妊オンライン相談」のご案内

県では、妊活、不妊・不育、流産・死産等、出産に至る前までの時期に生じる問題などに関する悩みに対し、SNS を活用した「いばらき妊活・不妊オンライン相談」を実施しております。

不妊治療と仕事との両立については、次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画策定指針において、一般事業主行動計画に盛り込むことが望ましい事項とされており、企業においては、社内における不妊治療等に対する理解の促進に一層努めることが求められています。

全ての社員が働きやすい職場風土づくりのため、ぜひご活用ください！

【相談形態】

①テキストによる相談

②ビデオ通話相談

【相談内容】

妊活、不妊・不育、流産・死産等、出産に至る前までの時期に生じる問題など、各ライフステージに応じた幅広い相談に対応いたします。

【費用】

無料（無料で利用するには、茨城県民限定クーポンコードが必要です。）

クーポンコード：「ibrk 茨城県〇〇」（〇〇には住所や勤務先等の市町村名を入力）

【利用方法】

LINEの友だち追加から、（LINEID：@famione-supportで検索）にて、ファミワン | ヘルスケア相談サポートを友だち追加してください。

利用方法等の詳細はこちらをご参照ください。 <https://wellbeing.famione.com/lp/ibrk/>

【問い合わせ先】

県福祉部子ども政策局少子化対策課 母子保健グループ

TEL 029-301-3257 E-mail shoutail@pref.ibaraki.lg.jp



15. 【案内】「TSUKUBA CONNECT #63～Get Started TC2024!! アントレプレナーシップが拓く未来～」(R6.4.19 (金)) !

県では、つくばを中心にスタートアップの世界的な拠点形成を図るため、起業家や投資家、研究者や企業など、様々な分野の方がピッチや交流するプログラム「TSUKUBA CONNECT」を毎月第3金曜日に開催しています。

4月19日(金)は、「アントレプレナーシップが拓く未来」をテーマに開催します。アイデアを現実に変える力と情熱を持つ学生や若手起業家、彼らを支える支援者が一同に介して、互いの知見を交換するとともに、ビジネス立ち上げ経験者による、失敗や成功への道筋などを学ぶ絶好の機会となります。次世代のリーダーと繋がり、未来を切り開く一歩を踏み出しましょう。

以下 URL から参加をお願いします（参加費無料、推奨ブラウザ：Google Chrome）。

<https://venturecafetokyo.org/event/tsukuba-connect-63/>

「TSUKUBA CONNECT #63～Get Started TC2024!! アントレプレナーシップが拓く未来～」

○日時：2024年4月19日(金) 17:30～21:00

○場所：co-en 及び オンライン（茨城県つくば市吾妻1-10-1 つくばセンタービル1階）

※つくばエクスプレス線「つくば駅」徒歩3分

■17:30～17:50

How to enjoy TSUKUBA CONNECT

■18:00～18:15

<Session 0>Get started TC2024!!

宇都宮 隆広（茨城県 産業戦略部 技術振興局 技術革新課長）

竹内 良子（茨城県 産業戦略部 技術振興局 技術革新課長補佐）

大島 諒平（茨城県 産業戦略部 技術振興局 技術革新課 イノベーション創出グループ）

Venture Café Tokyo TSUKUBA CONNECT チーム

※ 今年度の第1回開催として、県におけるベンチャー企業支援施策の全体像（茨城ベンチャーフレンドリー宣言・茨城ベンチャートライアル優良商品等創出事業者認定制度など）を説明。

■18:20～19:10

<Session 1>PITCH ARENA vol.36

永井 恵菜さん（茗溪学園中学校高等学校 高校1年）

桑原 土門さん（筑波大学 メディア創成学類3年）

小山 竜太郎さん（県立並木中等教育学校6年）

コメンテーター：

五十嵐 浩也さん（筑波大学 特命教授（DAC センター顧問・アントレプレナー教育担当））

ブランスクム 文葉さん（Venture Café Tokyo Community Campus Program Manager）

水谷 真人さん（All Bridge 株式会社 代表取締役社長）

■19:15～20:15

